

“ゼロ密のまつり”を目指すクラフトフェア

# まちの宮市



年に一度の「杜の宮市」から、ほぼ毎月の「まちの宮市」へ

## アンケートをお願いします！

まちの宮市にご来場ご参加ありがとうございます。

右のQRコードから  
アンケートをお願い申し上げます。

杜の宮市ホームページからも可能です。 <https://miyaichi.net>

**新着情報** ▶ **まちの宮市アンケート** と、お進みください。

ご面倒おかけいたしますが、よろしくお願い申し上げます。



### 杜の宮市

杜の宮市は2001年から毎年、一宮市本町商店街、一宮市銀座通商店街と共催・協働することで開催されてきた、文化と交流の手作りまつりです。アート・クラフト作品の作り手自身が全国から400ブースほど出展し、一日で4万人の来場者を100人以上のボランティアが迎えます。一日の経済循環は4千万円ほどと見込まれています。

2020年5月5日には、第20回杜の宮市として、一宮駅前の銀座通を歩行者天国とし、安全安心ウオーカブルな「遊歩街」とする予定でしたが、2月26日にコロナ対応で中止としました。代わりにその銀座通の街灯に120枚のアマビエフラッグを「コロナを越えて、繋がる未来を」というメッセージとともに飾りました。

### ゼロ密を目指す、まちの宮市

杜の宮市は大規模集積イベントで、コロナ下では開催できないため、多くの議論の中から「まちの宮市」というプランを開発しました。

一宮市の中心商店街で3密を避け、「ゼロ密を目指す」文化と交流のまつりを目指しています。野外なので「密閉」はなく、出展者を削減してブースの間に余裕を設けて「密接」を避け、来場(参加)者を限定して「密集」を避けています。

まちの宮市は「38サンデー」(3か8が末尾につく日曜日)に開催します。これは一宮市のまちの賑わいの起こりが「三八市」だったことに由来しています。



## 商店街のお店もお楽しみください！

まちの宮市の出展ブースだけでなく、商店街のお店を店頭や店内でお楽しみください。

店主の方などと商品やお店、街のことを話して交流がはかれると素敵ですね。